



WebARENA VPSクラウド

# はじめてのVPSクラウド

CentOS6版

Ver1.2

2019.08.09

株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ

---

## 目次

---

目次 .....	2
1. 序章 .....	3
1-1. 作業概要 .....	3
2. はじめての VPS クラウド .....	4
2-1. サーバー管理用コンパネへのログイン .....	4
2-2. キーペアの作成 .....	5
2-3. セキュリティグループの作成 .....	7
2-4. インスタンス（仮想専用サーバー）の起動 .....	9
2-5. SSH アクセス .....	11
2-6. Apache の起動 .....	13
補足説明 .....	15
用語の定義 .....	16
改定履歴 .....	17

---

# 1. 序章

---

本ドキュメントは、WebARENA VPSクラウドで初期状態からインスタンス（仮想専用サーバー）を起動し、Webサーバー（Apache）を起動するまでの方法について記述します。

## 1-1. 作業概要

Apacheを起動するまでの手順概要は次のとおりです。

- ・サーバー管理用コンパネへのログイン
- ・キーペアの作成
- ・セキュリティグループの作成
- ・インスタンス（仮想専用サーバー）の起動
- ・SSHアクセス
- ・Apacheの起動

---

## 2. はじめてのVPSクラウド

---

### 2-1. サーバー管理用コンパネへのログイン

本手順の操作はすべてサーバー管理用コンパネにて行います。ブラウザで次のURLへアクセスし、サービスIDとそのパスワードを利用してサーバー管理用コンパネへログインしてください。

サーバー管理用コンパネURL : <https://vpscloud.arena.ne.jp/>

手順

- ① ユーザー欄にサービスIDを入力してください。
- ② パスワード欄にサービスIDのパスワードを入力してください。
- ③ Login ボタンをクリックしてください。

手順①～③ 画面イメージ

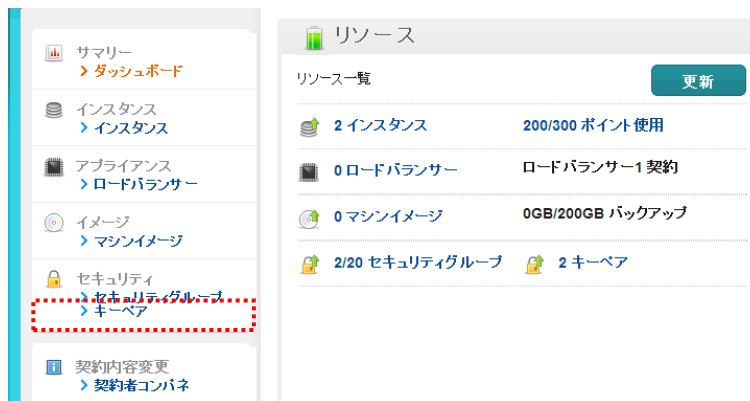


## 2-2. キーペアの作成

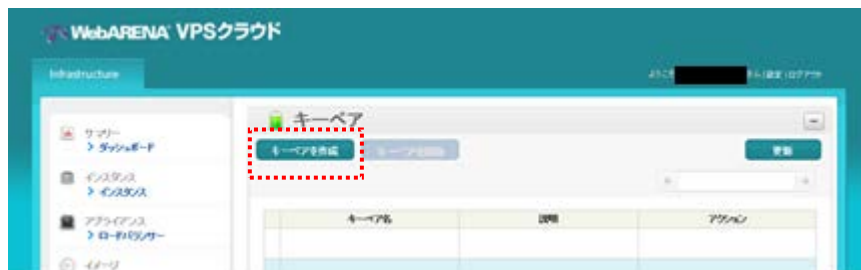
VPSクラウドの利用を始めるにあたり、まずキーペアを作成してください。

手順

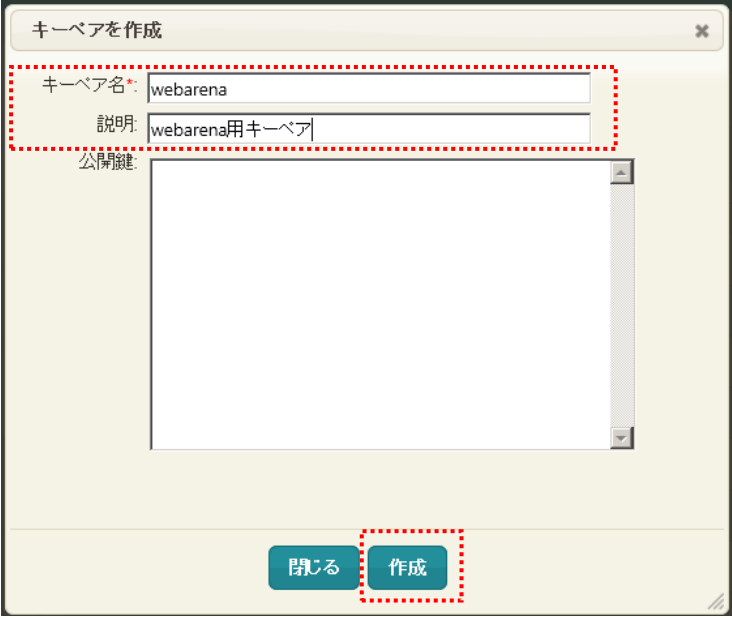
- ① サーバー管理用コンパネTOP画面（ダッシュボード）から セキュリティ > キーペア管理画面へ遷移してください。



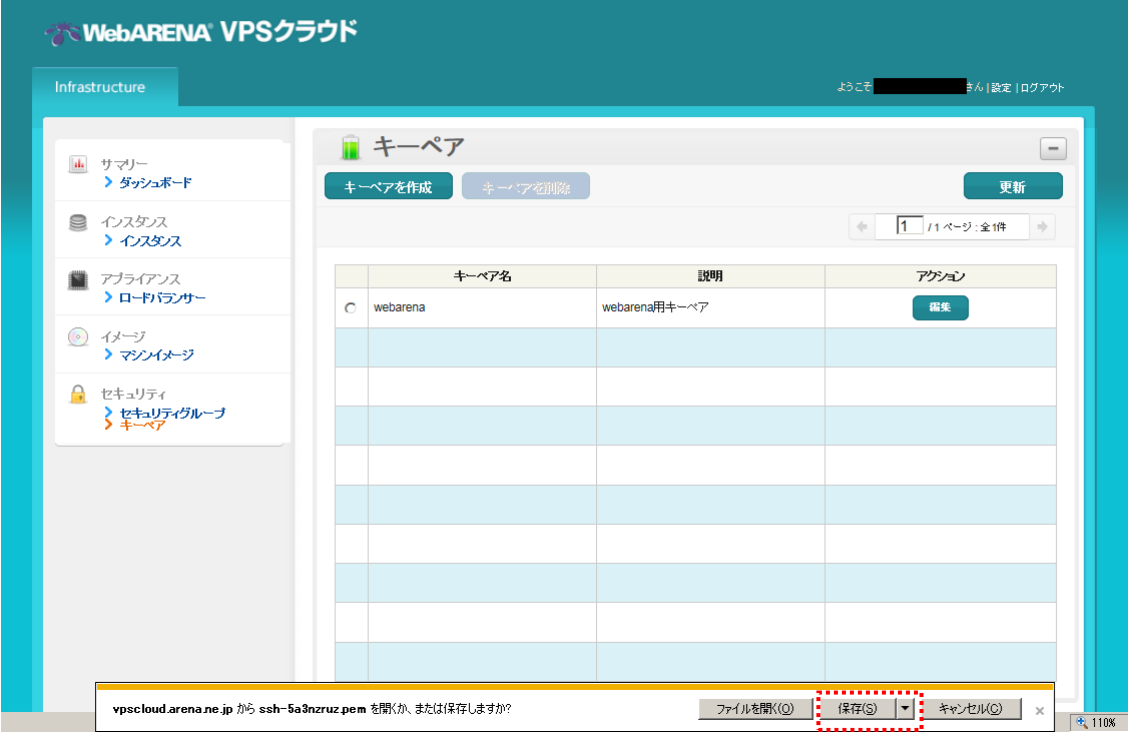
- ② 「キーペアを作成」をクリックしてください。



- ③ ポップアップ画面に、任意のキーペア名、説明を入力し「作成」をクリックしてください。  
 (公開鍵欄は空白で構いません)



- ④ 作成されたキーペアのファイルをダウンロードし、保存してください。なお、作成したキーペアファイルは再ダウンロードすることができないため、大切に保管してください。(ブラウザによってはダウンロード警告画面が表示されます)  
 ※このキーペアはインスタンス（仮想専用サーバー）へSSHログオンする時に使用します。



## 2-3. セキュリティグループの作成

次に、セキュリティグループを作成します。

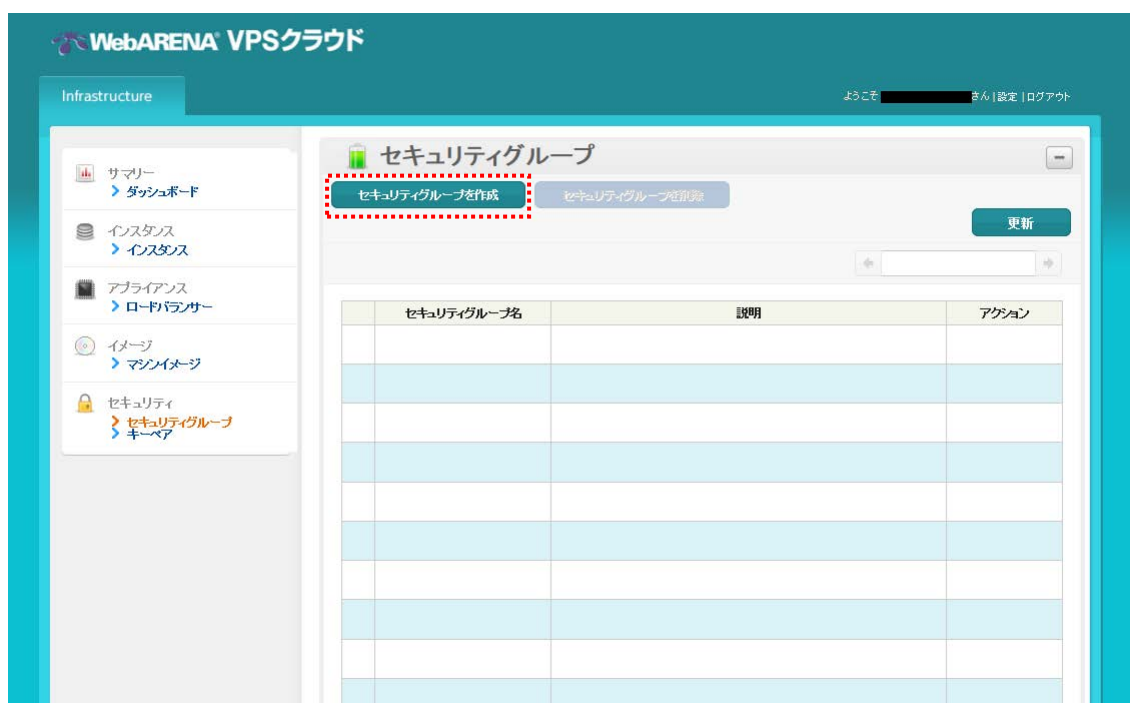
※セキュリティグループはインスタンス（仮想専用サーバー）への適用が必須となるファイアウォール機能です。

手順

- ① セキュリティ > セキュリティグループ管理画面へ遷移してください。



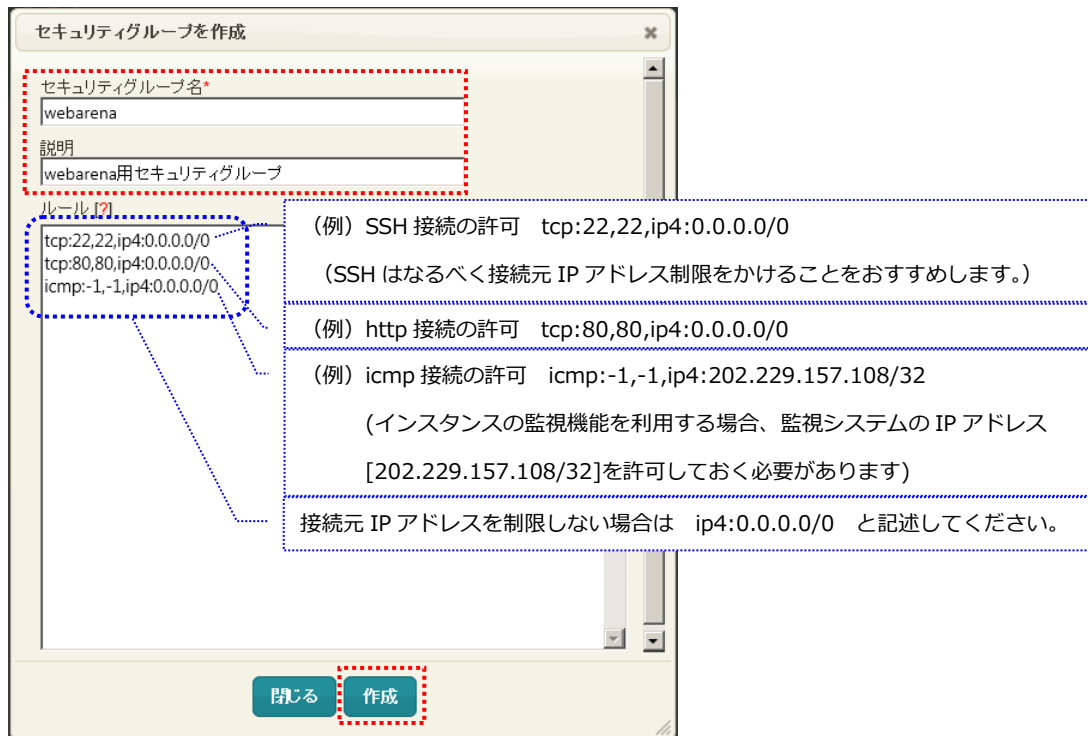
- ② 「セキュリティグループを作成」をクリックしてください。



- ③ ポップアップした画面に、セキュリティグループ名、説明、ルールを入力し「作成」をクリックしてください。ルールは空欄にした状態でも作成できます。空欄の場合、すべての接続元IPアドレスを拒否する設定となりますのでご注意ください。

※詳細についてはオンラインマニュアルをご参照ください。

<http://web.arena.ne.jp/support/vps-cloud/manual/vps-cloud/centos6/wakame-vdc.html#8.2>



セキュリティグループを作成

セキュリティグループ名\*  
webarena

説明  
webarena用セキュリティグループ

ルール [?]
 

- (例) SSH 接続の許可 tcp:22,22,ip4:0.0.0.0/0  
(SSH はなるべく接続元 IP アドレス制限をかけることをおすすめします。)
- (例) http 接続の許可 tcp:80,80,ip4:0.0.0.0/0
- (例) icmp 接続の許可 icmp:-1,-1,ip4:202.229.157.108/32  
(インスタンスの監視機能を利用する場合、監視システムの IP アドレス [202.229.157.108/32]を許可しておく必要があります)
- 接続元 IP アドレスを制限しない場合は ip4:0.0.0.0/0 と記述してください。

閉じる 作成

- ④ セキュリティグループ管理画面でセキュリティグループが作成されたことを確認してください。





## 2-4. インスタンス（仮想専用サーバー）の起動

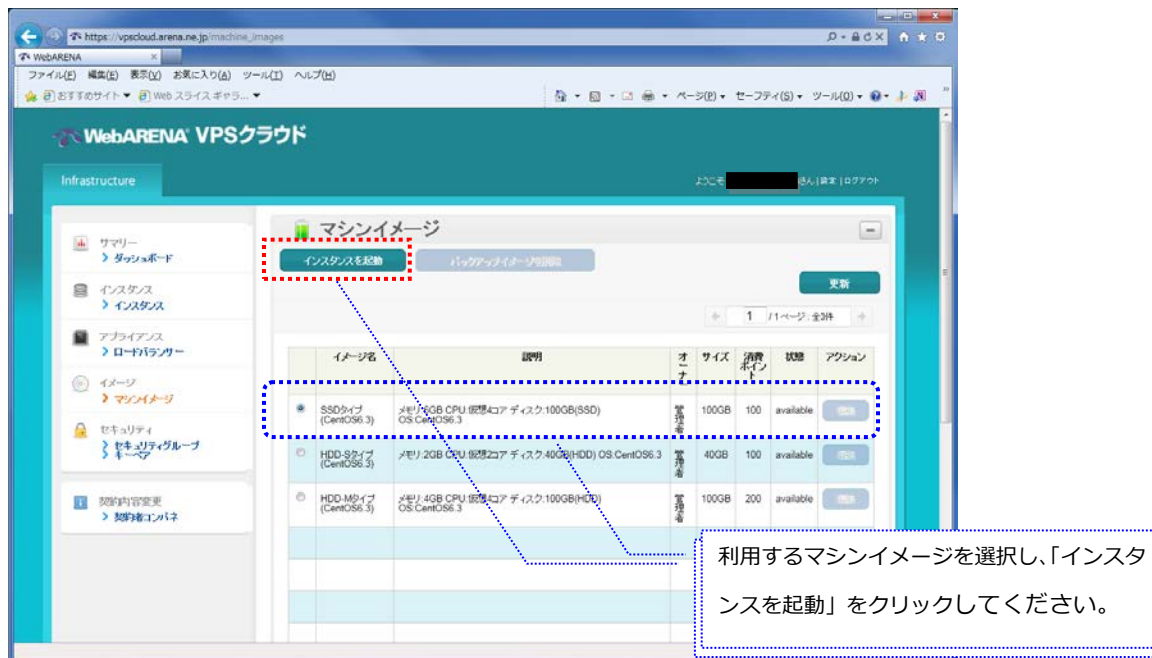
キーペア及び、セキュリティグループの作成が完了したらインスタンス（仮想専用サーバー）を起動します。

手順

- ① イメージ > マシンイメージ管理画面へ遷移してください。



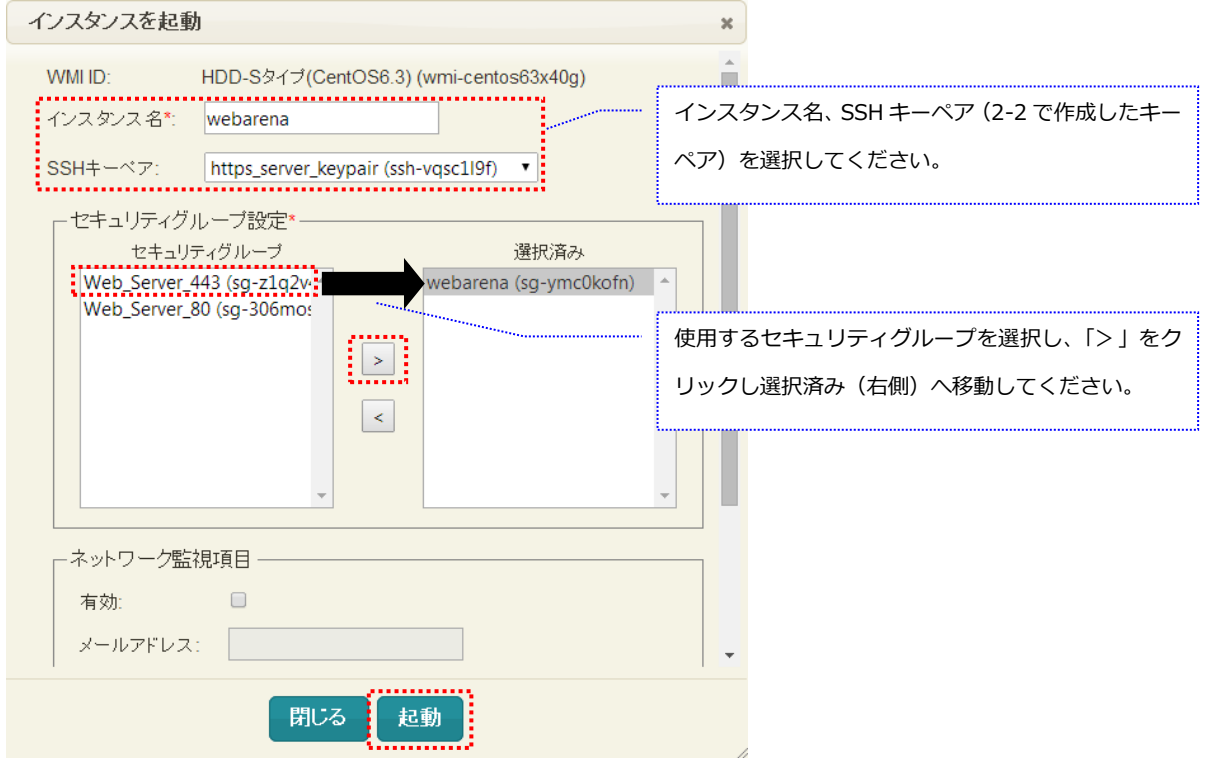
- ② 起動するマシンイメージを選択し、「インスタンスを起動」をクリックしてください。



- ③ ポップアップ画面で、インスタンス名、SSHキーペア（キーペア）名、セキュリティグループを選択し「起動」をクリックしてください。

※ネットワーク監視項目の設定はインスタンス起動後でも設定可能です。ネットワーク監視項目の設定方法につきましてはオンラインマニュアルをご参照ください。

<http://web.arena.ne.jp/support/vps-cloud/manual/vps-cloud/centos6/wakame-vdc.html#8.2>.



インスタンスを起動

WMI ID: HDD-Sタイプ(CentOS6.3) (wmi-centos63x40g)

インスタンス名\*: webarena

SSHキーペア: https\_server\_keypair (ssh-vqsc1l9f)

セキュリティグループ設定\*

セキュリティグループ: Web\_Server\_443 (sg-z1q2v...), Web\_Server\_80 (sg-306mo...)

選択済み: webarena (sg-ymc0kofn)

ネットワーク監視項目

有効:

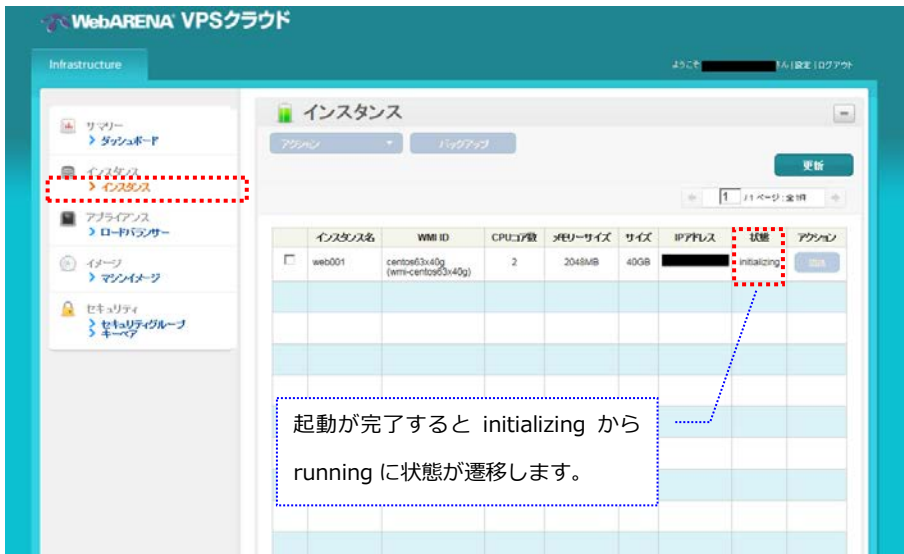
メールアドレス:

閉じる 起動

インスタンス名、SSH キーペア (2-2 で作成したキーペア) を選択してください。

使用するセキュリティグループを選択し、「>」をクリックし選択済み（右側）へ移動してください。

- ④ インスタンス管理画面へ遷移し、インスタンス（仮想専用サーバー）が起動したことを確認してください。



WebARENA VPSクラウド

Infrastructure

インスタンス

インスタンス名	WMI ID	CPUコア数	メモリーサイズ	サイズ	IPアドレス	状態	アクション
web001	centos6.3x40g (wmi-centos63x40g)	2	2048MB	40GB		initializing	起動

起動が完了すると initializing から running に状態が遷移します。

## 2-5. SSHアクセス

インスタンス（仮想専用サーバー）が起動したらSSHでアクセスしてみます。

手順

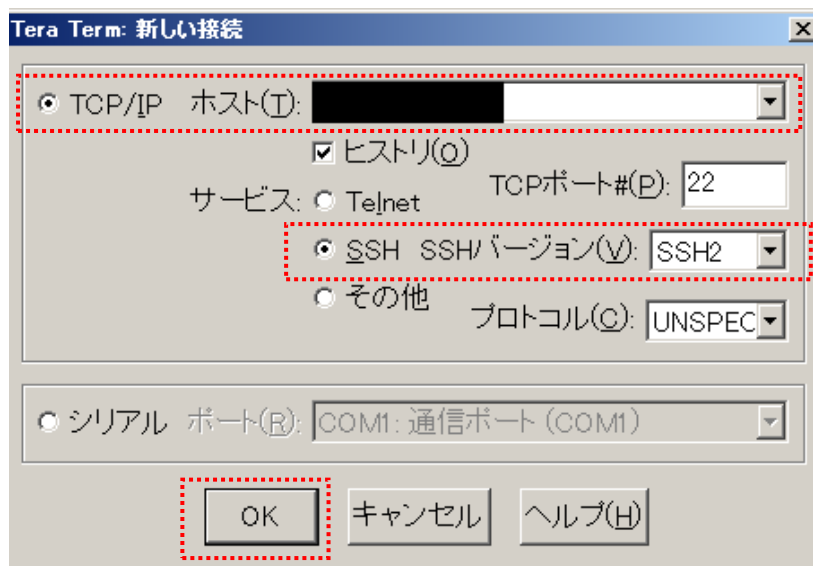
- ① Tera TermなどのSSHクライアントソフトを起動してください。  
 ※Tera TermなどのSSHクライアントソフトをパソコンにインストールしておく  
 必要があります

接続先ホストのIPアドレスを入力してください。

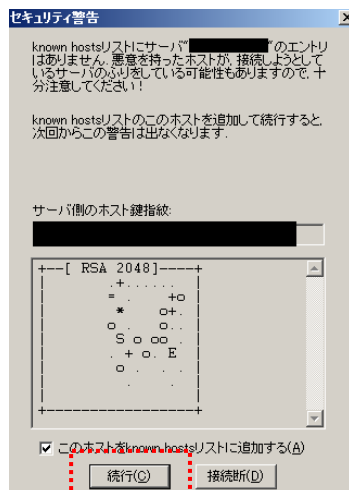
※IPアドレスは「インスタンス管理画面」のIPアドレス欄を参照してください

**(IPアドレスのうち、172.~始まるIPアドレスはローカルネットワーク用のアドレスとなっており、グローバルからの疎通はできません。SSHで接続する際には、グローバル用のアドレスにてログインを行ってください。)**

サービスはSSHを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



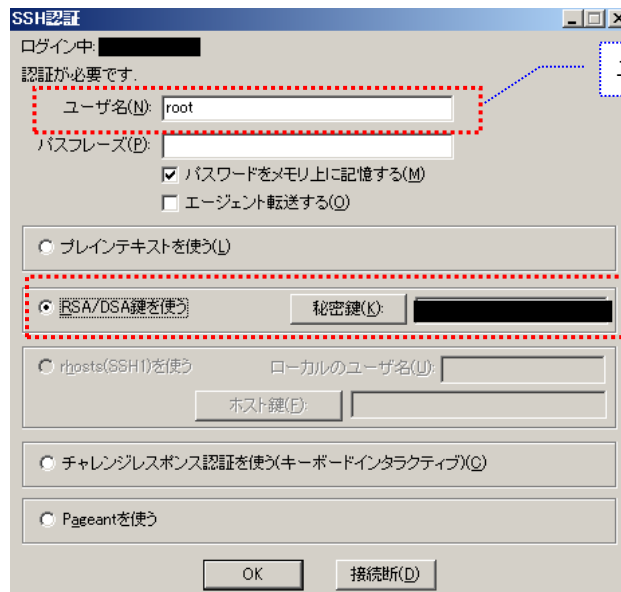
「OK」ボタンを押してください



初回はセキュリティ警告が出るので[続行]ボタンをクリックしてください。

- ② サーバー接続情報を入力してください。
  - (ア) ユーザ名 `root` を入力してください
  - (イ) RSA/DSA鍵を使う を選択し、秘密鍵に「2 - 2. キーペアを作成する」でダウンロードしたキーペアファイル（.pemファイル）を選択してください
 

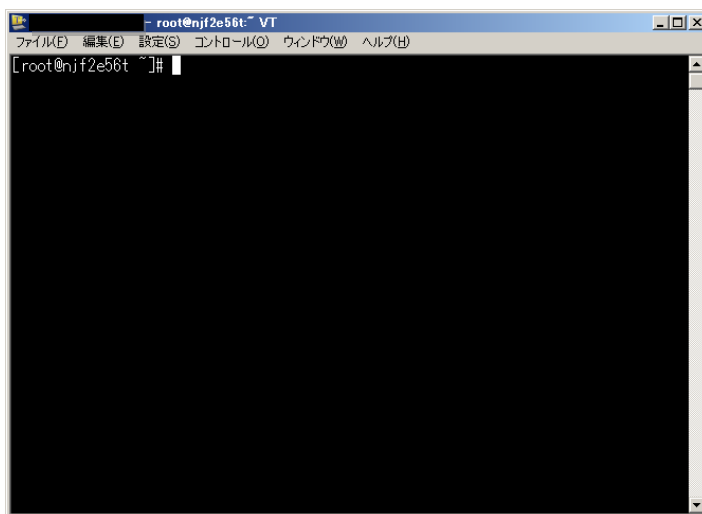
※SSHクライアントによってはファイル変換が必要なケースがあります
  - (ウ) 「OK」ボタンをクリックしてください



ユーザー名 `root` を入力してください。

RSA/DSA 鍵を使う を選択  
ダウンロードしたキーペアファイル（.pem  
ファイル）を選択してください。

- ③ 次のような画面が表示されれば、SSH接続成功です。



## 2-6. Apacheの起動

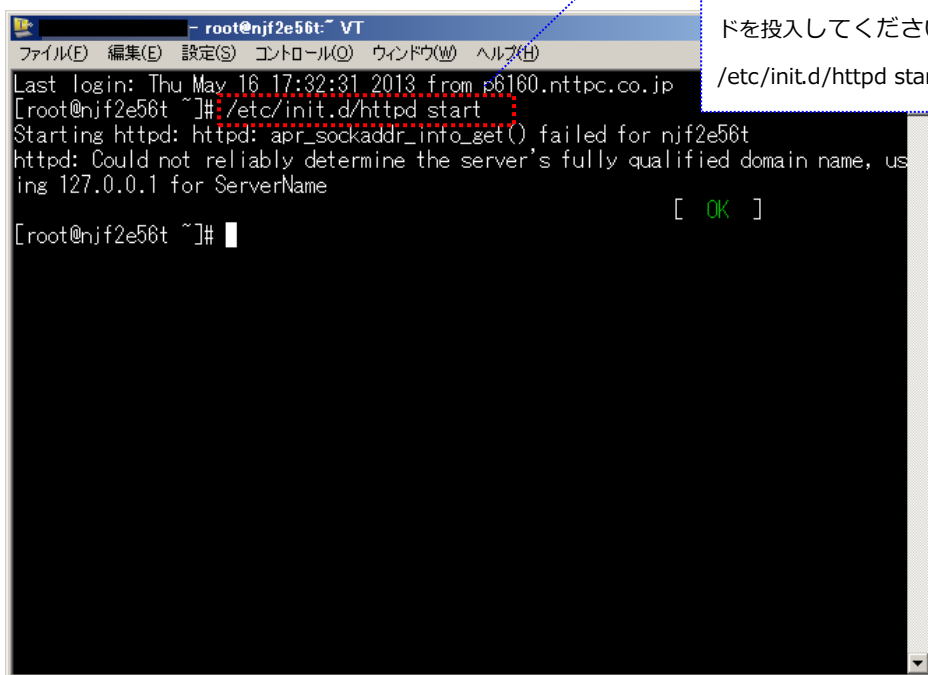
SSHで接続した後、Apacheをインストールし、起動します。

手順

- ① Apacheを起動してください。

SSHで接続後、SSHクライアントソフト上で次のコマンドを投入してください。

```
/etc/init.d/httpd start
```



② Apacheの自動起動設定を行います。

SSHで接続後、SSHクライアントソフト上で次のコマンドを投入してください。

```
chkconfig httpd on
```


※この設定を行わないとOS再起動時に別途手動でApacheを起動させる必要があります。

事前に設定しておくことをおすすめします。

③ ブラウザからApacheの起動確認を行います。

次のように Test Page が表示されれば確認完了です。

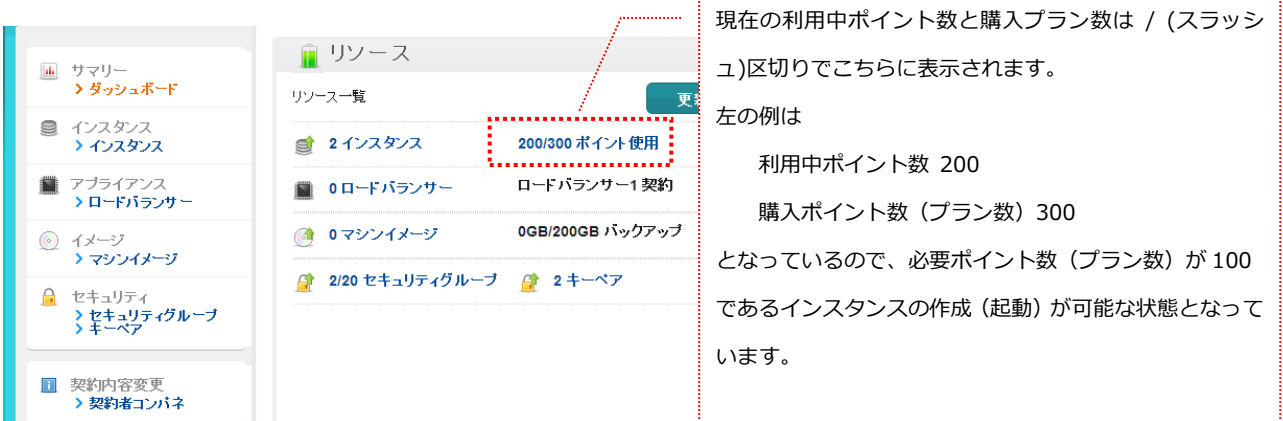
サーバーの IP アドレスを入力してください。  
 http://<IP アドレス>/



The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window. The address bar contains a URL starting with 'http://'. A red dashed box highlights the address bar, and a blue dashed box points to it from the text above. The main content area of the browser displays the 'Apache 2 Test Page powered by CentOS'. The page text includes:

- A message stating the page is used to test the proper operation of the Apache HTTP server.
- Instructions for general public members and website administrators.
- Logos for 'Powered by APACHE' and 'CentOS'.
- Information about CentOS (The Community Enterprise Operating System).
- A note about domain ownership and contact information.

## 補足説明



現在の利用中ポイント数と購入プラン数は / (スラッシュ)区切りでこちらに表示されます。

左の例は

利用中ポイント数 200

購入ポイント数 (プラン数) 300

となっているので、必要ポイント数 (プラン数) が 100 であるインスタンスの作成 (起動) が可能な状態となっています。

インスタンス別必要ポイント数 (プラン数) は次URLをご参照ください。

<http://web.arena.ne.jp/vps-cloud/spec/price.html#vpscloud>

契約者コンパネURL (契約者IDと契約者IDパスワードでログインしてください)

<https://secure.customer.ne.jp/dingui/ControlPanel/login.cgi>

---

## 用語の定義

---

本ドキュメントで使用している用語は次の通り定義します。

インスタンス	仮想専用サーバー（VPS）の意
サーバー管理用コンパネ	仮想専用サーバーの起動・停止やバックアップイメージの取得などを行うVPSクラウドのサービスコントロールパネルのこと。ユーザはWebブラウザを用いてHTTPSでアクセスしてください
契約者コンパネ	「契約者コンパネ」ではサービスやオプションサービスの購入の他、契約プランの変更、契約者情報や請求先情報の確認と変更ができます。また、契約中のサービスの一覧や請求内容の明細も確認できます



---

## 改定履歴

---

本ドキュメントの改定履歴は次の通りです。

改訂日	改訂内容	Ver.
2014/06/02	初版作成	1.0
2015/09/08	文言修正	1.1
2019/08/09	CentOS6版であることを明記	1.2